

○簡易脳ドック検診事業

381万4千円 <健康増進課>

40歳から60歳までの5歳刻みの年齢到達者に簡易脳ドック受診費用の一部を助成します。

■福祉

○成年後見支援センター運営事業

33万2千円 <福祉課>

地域住民に権利擁護を身近に感じてもらい、気になることがあればすぐに相談ができるよう、普及啓発を行います。

○生活困窮者自立支援事業（新型コロナウイルス対策）

457万8千円 <福祉課>

新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮し、緊急小口資金等の特例貸付けを利用してもなお困窮している世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給につなげるため、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を給付します。

○保育所英語講師派遣事業 168万円 <福祉課>

幼少期から英語に慣れ親しみコミュニケーション能力を養うために、町内の全ての保育所を対象に英語学習を実施し、子育てを支援します。

○ちびっ子医療費助成事業

1,252万7千円 <福祉課>

小学校6年生までの児童の医療費を全額助成します。

○中学生医療費助成事業 539万3千円 <福祉課>

中学校3年生までの生徒の医療費を全額助成します。

○児童手当事業 9,971万円 <福祉課>

中学校修了までの子どもを対象に一人あたり、3歳未満は月額15,000円、3歳以上は月額10,000円（3歳以上小学校修了までの第3子以降は、15,000円）、所得制限以上の者は月額5,000円を支給します。

○保育所完全無償化事業 3,860万円 <福祉課>

町内に住所を有し、かつ町内の保育所を利用する世帯の児童に対し、保育料の無償化を行い、副食費を保育所に支給することで、保育の完全無償化を行います。

3. 安心・安全で思いやりに満ちたまちづくり

■保健・医療

○子育て支援アプリ情報配信サービス事業

37万4千円 <健康増進課>

スマートフォンで、妊娠中の記録・乳幼児健診等の子どもの成長記録や予防接種のスケジュールが管理できたり、妊娠・出産・子育てに関する情報を受ける事のできる、子育て支援アプリ情報配信サービスを実施します。

○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

1,165万5千円 <健康増進課>

令和3年12月1日から開始された、新型コロナウイルスワクチン接種（3回目）の円滑な実施を図るための体制を整備します。

○新型コロナウイルスワクチン接種対策事業

3,160万9千円 <健康増進課>

令和3年12月1日から開始した、新型コロナウイルスワクチン接種（3回目）を行います。

○救急安心センター事業（#7119）

38万1千円 <健康増進課>

急な病気やけがをしたとき、救急車を呼ぶべきか迷った際の相談窓口として、共通の短縮ダイヤル（#7119）を使用し、適切な対処方法や医療機関受診の可否等について、コールセンターの専門員からアドバイスを受けることができる救急安心センター事業を引き続き実施します。

○地域外来・検査センター設置運営事業

368万9千円 <健康増進課>

県からの委託を受け、新型コロナウイルス感染症の感染が疑われる方が、迅速かつスムーズに検査を受けられるよう、大島郡医師会の協力のもと、かかりつけ医の診断に基づき検体採取を行う、「地域外来・検査センター」を運営します。

○がん検診総合支援事業 9万8千円 <健康増進課>

子宮がん検診は21歳、乳がん検診は41歳到達者に無料クーポン券を配付し、検診受診者の支援を行います。